

創政会先進地視察報告書

1 視察先・目的

- 東京都西東京市
「都市と農業が共存するまちづくり事業について」
- 新潟県長岡市
都市開発・整備「アオーレ長岡駅前開発事業」
について

2 期 間

平成30年1月15日～16日

視察報告書

日 時	平成30年1月15日（月） 午後1時から午後3時まで
視 察 先	東京都西東京市
視 察 項 目	都市と農業が共存するまちづくり事業について
視 察 者	創政会（伊藤清一郎、竹内慎治、伊藤正治、林 秀人、渡邊眞弓、伊藤公平、 富田一太郎、江端菊和、勝崎泰生）
視 察 内 容	<p>西東京市は、農地が市の面積の約1割を占め、相続や担い手の問題等、農業が直面する諸課題により減少傾向にある。しかしながら、地産地消や災害時におけるオープンスペース等、都市農業や農地の機能、役割が改めて見直され始めて、都市部に暮らす住民の都市農業への期待が高まっている。その中で、同市では「西東京市都市と農業が共生するまちづくり事業実施計画」を策定し、農業者と市民の交流機会を提供することにより、市民の農業に対する理解を深めるとともに、農地の持つ多面的機能を発揮することで、都市農業の育成及び農地の保全を図ることを目的として、各拠点の整備や、イベント等ソフト事業の実施などに取り組んでいる。</p> <p>事業内容は「農のアカデミー体験実習農園」「緑のアカデミー」「めぐみちゃんマーケット」「めぐみちゃんメニューの開発」「ファームカーの整備」などが4つの地域の特徴を活かして展開されている。</p>
所 感	<p>農地の資産評価額も高く、宅地並みの課税では相続時に手放す方が多くなり、農地の減少が続くことは本市でも該当する問題で、生産緑地の指定にもハードルがあり、新規就農、後継者に大きな負担となっている。支援事業として、資産評価の方法、相続などの税制改革も必要であると感じた。野菜等の生産物の販路開拓、農産物の地産地消、特産物の生産拡大が必要であり、特に販路開拓は、就農者の収益増に直結し、納税を通じて歳入増にも結び付くため、今後、農業振興の核として行政のバックアップが必要と思った。また、ファームカーを活用し、最近本市でも増加している高齢者の買い物難民問題の解決策として、本市で採れた野菜、果物等の移動販売を通じて生産者の販路開拓を推進するのも必要と考える。</p> <p>現在、市内の特産物である梅やペコロスを題材として計10品目の試作品があり、今後の商品化、販売方法のPRの仕方など大いに参考になった。</p> <p>市民の農業への関心を深めるためにも、市民と生産者、遊休農地や耕作放棄地の有効利用、就農者と体験者の交流を推進する事業展開も必要と感じた。</p>

視察報告書

日 時	平成30年1月16日（火） 午前9時から正午まで
視 察 先	新潟県長岡市
視 察 項 目	都市開発・整備「アオーレ長岡駅前開発事業」について
視 察 者	創政会（伊藤清一郎、竹内慎治、伊藤正治、林 秀人、渡邊眞弓、伊藤公平、 富田一太郎、江端菊和、勝崎泰生）
視 察 内 容	<p>長岡市は、中心市街地構造改革会議の提言を受け、旧庁舎耐震性不足、厚生会館老朽化などの問題解決と長岡市総合計画基本構想により、駅前のにぎわいの再生と市役所の移転計画も兼ね、平成24年度に「アオーレ長岡」をNPO法人ながおか未来創造ネットワークによる運営体制によりオープンし、現在に至っている。</p> <p>庁舎機能の整備では、より市民の立ち位置に立った、1階のガラス張りの議場、市民の集いの場「ナカドマ」の設置、外から見える執務室、明るく開放感に満ちた総合窓口、使い勝手を重視したホール、壁が開放でき、外部の「ナカドマ」と一体化できるアリーナなどの設備が、市民の心の拠りどころとして、出会いといきいきする活動の拠点としての場を提供しており、行政サービスを、中心街のにぎわいとリンクさせるための民間施設活用により分散化し、市民に使い勝手のよい公共施設としての都市像を形成している。</p>
所 感	<p>今回の視察では、公共施設等総合管理計画によるにぎわいへのこ入れは、大変重要であると実感した。しかし、デザイン性のある建物の維持費に5億円以上かけているのは、大きな課題と感じた。ナカドマには所々にテーブルが置かれ、休憩や食事など市民の憩いの場づくりに大変寄与していると感じた。</p> <p>また、行政サービスの根本的見直しに着手し、身近な手続を1か所にて行うワンフロア集約、座った場所で、全てのサービスが受けられるワンストップサービス、市役所コンシェルジュの配置、平日20時まで休日17時までの夜間、休日のサービスの提供などの利用者側の視線に立ったソフト面の改良も施設利用の促進につながっているものと感じた。</p> <p>本市においても、朝倉駅周辺整備計画を検討している。実施方法や施設内容、施設運営、建物の維持管理等について、庁舎の新築にとどまらず、にぎわいと市民の起点になる場づくりなど今回の行政視察で得たものをぜひ参考とし、市内公共交通システムも含めて、提案すべきだと思った。</p>